

Living with Disasters

IFLA Asia-Pacific Regional Congress 2023 TOKYO, JAPAN

主催：「IAU」(一般社団法人ランドスケープアーキテクト連盟) / International Federation of Landscape Architects (IFLA) / Asia Pacific Region (IFLA PR) 後援：国土交通省 / 環境省 / 東京都 / 世田谷区 / (公社) 日本造園学会

国際ランドスケープアーキテクト連盟 アジア太平洋地域会議 2023 日本大会

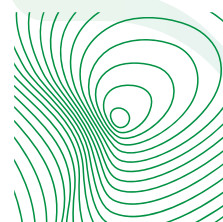
日本では私どもの諸先輩方が、過去1984年、1985年の世界大会を、2000年にアジア大会を開催し、日本の存在を世界にアピールしてきました。そして本年11月、アジア大会を日本(東京)で開催します。

大きく発展するアジア・太平洋地域には環境問題を始めとする様々な課題も突きつけられています。日本は各国と友好を図りつつ課題解決の糸口を見つけ、アジア・太平洋地域の一員として大会を成功に導き、さらにランドスケープアーキテクトの社会的地位を向上させます。

2023年11月16日(木) — 18日(土)

二子玉川ライズ スタジオ & ホール (東京・二子玉川) お申し込みはこちら→
+ オンライン

<https://ifla-apr2023.jp/> ifla-apr2023



Living with
Disasters

IFLA Asia-Pacific
Regional Congress
2023 TOKYO, JAPAN

Living with Disasters

自然とともに生きていく

地球環境を次世代に引き継ぐため、世界共通のルールとして掲げられたSDGs（持続可能な発展目標）。私たちランドスケープアーキテクト連盟は、自然との共生が文化の根源にあるアジアモンスーン地域の生き方にこそ、持続可能な社会を実現するヒントがあると考えます。

2023年11月、アジア太平洋地区で活躍するランドスケープアーキテクトが一堂に会し、気候変動時代の展望と戦略を語り合う国際会議を日本で開催します。温暖化の影響は、自然災害や健康被害に留まらず、海面上昇や河川氾濫による地形変化により、自然資源を巡る国家間の争いを増長する危険性をはらんでいます。私たちはこの機会に、志をともにする国内外のステークホルダーとつながり、国際社会と協調しながら地域社会をよりよくするための目標を実現したいと願っています。「自然とともに生きていく」を国際会議のメインテーマに掲げ、以下の3つの目標を議論します。

Green Infrastructure

グリーンインフラ

How can our cities be more resilient against unexpected natural disasters?

自然を生かした社会的な共通資本の整備

- 都市と自然をつなぎ緑の価値を求める
- 水辺を安全で美しい人の居場所へ
- 温暖化する都市を冷やし快適に
- CO2を減らしたクリーンな循環型環境都市へ
- いきものと共にある多様性のある暮らしへ

Well-Being

ウェルビーイング

How can our lives be healthier and happier by being close to nature?

自然とともに暮らす幸せな生き方の探求

- 自然を身近に感じながら働き、住み続けられる社会へ
- 公園をみんなのサードプレイスへ
- 自然に学び、癒される機会をつくる
- みどりで身体づくりを支える
- 車中心から人中心の街路へ

Landscape Culture

ランドスケープカルチャー

How can we inherit from our unique tradition to live in harmony with nature?

地域の自然に根ざした文化と歴史の継承

- 日本列島の豊かな自然資源を守り、後世へ残す
- 自然を生かす伝統的な文化の継承
- 都市と地方の自然と暮らしをつなぐ
- 大地と自然の恵みをいつまでも
- 日本の和の心で助け合おう

DAY 1

11/16(木)

9:00 OPENING CEREMONY

開会式

10:00 **LIVE** KEYNOTE SPEECH

基調講演



涌井 史郎

造園家。東京都大学特別教授、
岐阜県立森林文化アカデミー・学長、
中部大学・学事顧問・客員教授、
愛知学院大学・顧問・経済学部特任教授



Kotchakorn Voraakhom

Chairwomen of the IFLA
Climate Change Working Group,
Founder and CEO of LANDPROCESS and
Porous City Network

13:30 **LIVE** SYMPOSIUM “Living with Disasters”

シンポジウム

国内と海外のスピーカーがクロストークを行い、共通の課題を明らかにし、目指すべき今後のビジョンについて議論します。

LIVE CROSS TALK

クロストーク

CROSS TALK 1. Green Infrastructure

グリーンインフラ



「マインドフルなリーダーシップと
緑の気候変動対策」

Dawn Uchiyama

ポートランド市環境局長



FASLA (全米ランドスケープアーキテクト協会フェロー)。イリノイ大学大学院ランドスケープ
専攻修了後、ポートランド市環境局に所属し20年以上にわたり、流域治水やグリーンインフラ
計画・実装に取り組む。2021年～2022年には米国日立のCouncil on Foreign Relations
のフェローに選出され田代谷区と東京農業大学にて社会関係資本と緑の気候変動対策に
関するリサーチに従事。



「ランドスケープアーキテクトが
生み出せるグリーンインフラとは？」

篠沢 健太

工学院大学教授、JLAU 副会長



神奈川県横浜生まれ。博士(農学) 東京大学大学院(1995年)。専門は「団地」の開発計画・
空間設計、河川堤外地のランドスケープ計画、生態学を基礎としたランドスケーププラン
ニング、デザイン等。国営高田松原津波復興祈念公園や「福島アトラス」などで活動中。著
書に『復興の風景像』(マルモ出版:共著)、『団地図解』(学芸出版社:共著、2018 造園
学会賞)など。

CROSS TALK 2. Well-being

ウェルビーイング



「健康で幸せな暮らしを
つくるための都市戦略」

Damian Tang

Chief Sustainability Officer at Uniseal Global and
Managing Director at Uniseal Creative

学部で計画・デザインと建築学を学ぶ。メルボルン大学で計画・デザイン、建築学を学び、同
大学院にてランドスケープ専攻修了後、20年以上にわたってシンガポールの国家公務員として
公園行政に従事後、現職。元IFLA APR会長、アジア太平洋地域のランドスケープアーキテ
クトのリーダーとして活躍。2020 National Day Public Administration Medalなど作品や
業績に関する受賞多数。



「市民協働、ボトムアップでつくる
健康で幸せな暮らし」

忽那 裕樹

㈱E-Design 代表取締役、JLAU 副会長



大阪府生まれ。道路、河川の景観・環境デザインやまちづくりプロデュースを各地で展開。新しい公共を
都市で実現し、魅力的なパブリックスペースを提供することを目指している。主なプロジェクトとして
草津川跡地公園(第33回都市公園等コンクール 国土交通大臣賞)、トコトコダン(GOOD
DESIGN賞 金賞・経済産業大臣賞)、水都大阪のまちづくり(日本都市計画学会石川賞)等。「図解
パブリックスペースのつくり方」(編著)。2025年日本万国博覧会協会ランドスケープデザインディレクター。

CROSS TALK 3. Landscape Culture

ランドスケープカルチャー



「アジア太平洋地域から未来を変える
ランドスケープアーキテクト」

Hike Rahmann

ロイヤルメルボルン工科大学シニアレクチャー



ランドスケープ施工分野の実務経験を経て、東京大学にて建築学の博士を取得。同大学の
リサーチフェローとして都市内の余白空間における文化・生態に関する研究に取り組む。現在は
ロイヤルメルボルン工科大学建築・デザイン学科のランドスケーププログラムディレクター
を務める。編著にThe Big Asian Book of Landscape Architecture (2020)、現在LA×
CHANGE MAKER展覧会をオーストラリアと日本で展開中。



「地域の自然を基盤にした
ランドスケープ文化」

平賀 達也

㈱ランドスケープ・プラス 代表取締役、JLAU 副会長、
IFLA-APR 2023 日本大会 実行委員会 実行委員長

徳島県生まれ。高校卒業後に渡米。1993年ウェストヴァージニア大学ランドスケープアーキ
テックチャー学科卒業後、同年日建設計入社。2008年ランドスケープ・プラス設立。としま
エコムーゼタウンで都市計画学会賞、南池袋公園で造園学会賞、豊島区より文化栄誉賞
を受賞。東京を拠点にグローバルに支持されるローカルな価値づくりを実践している。

16:00 **LIVE** PLATINUM SPONCOR SESSION

プラチナスポンサーセッション

17:30 STUDENT WORKSHOP AWARD PRESENTATION

学生ワークショップ受賞講演

「世田谷の未来」をテーマに学生ワークショップを実施。参加グループの中から優秀な作品に奨励賞を授与。受賞者発表および授賞式を行います。

9:00 **LIVE** THEME SESSION

テーマセッション

国や世代間の共通点や相違点を通して、「災害とともに生きる」ことの展望を3つのテーマでディスカッション。

SESSION 1. Green Infrastructure

グリーンインフラ



モデレーター

山田 順之

グループマネジャー、鹿島建設(株) 技術研究所
サステナブルソサイエティラボ「ランドスケープで目指す
日本の流域空間デザイン」

武田 史朗

千葉大学教授

「アジア太平洋地域の
気候変動適応策とグリーンインフラ」

Claire Martin

Associate Director of OCULUS,
元Australian Institute of Landscape Architects会長「シンガポールが国土スケールで
展開するWSUD」

Leonard Ng

Country Market Director,
APAC, Henning Larsen, Singapore

SESSION 2. Well-being

ウェルビーイング



モデレーター

武田 重昭

大阪公立大学准教授

「グリーン価値と持続可能な
地域デザインの粹組み」

平松 宏城

(株)ヴォンエルフ代表取締役、(株)Arc Japan代表取締役

「ムンバイ発
コミュニティデザイン」

Sandhya Naidu Janardhan

Founder & Management Director,
Community Design Agency「バンコク発プレイス
メイキングとソーシャルデザイン」

Yossapon Boonsom

Director at Shma Company Limited



SESSION 3. Landscape Culture

ランドスケープカルチャー



モデレーター

竹本 祥子

Urban Analytics Assistant Manager
Woven by Toyota, Inc.「みどりとコモンズ
世田谷から展開する市民自治」

三島 由樹

(株)フォルク代表取締役

「社会包摂とオープンスペースの役割、
デザインによる積極行動主義」

Jeffrey Hou

FASLA, Professor of University
of Washington「ランドスケープ教育、
ソウルの都市と歴史文化」

Yumi Lee

Associate Professor Seoul National University

15:00 **LIVE** KEYNOTE CLOSING SPEECH

ふりかえり・まとめ

若手参加者によるレポート・ふりかえり、ランドスケープ宣言。

16:00 **LIVE** CLOSING CEREMONY

閉会式

19:00 GALA / IFLA-APR AWARDS CEREMONY

ガラ (カクテルパーティ) / IFLA-APR 授賞式

当日、会場参加者のみ参加可能。別途参加費のお支払いが必要です。

DAY 3

11/18(土)

TECHNICAL TOUR in TOKYO

東京テクニカルツアー

ツアーへはすべての登録者が参加可能です。別途、参加申込および参加費のお支払いが必要です。ツアー行程の詳細は、HPにてご案内します。

A 二子玉川エリア

地域資源を廻るランドスケープカルチャーツアー



[訪問先] 兵庫島公園、二子玉川ライズ、二子玉川公園、婦真園、玉川野毛町公園、下北沢

B 丸の内・日本橋エリア

伝統と革新を廻るセントラルTokyoツアー



[訪問先] 丸の内仲通り、三菱1号館広場、大手町の森、星のや東京、大手町川端緑道、福德の森、三越本店日本橋庭園 他

C 渋谷・青山エリア

都市と森林を廻るグリーンインフラツアー



[訪問先] 渋谷スカイ、渋谷スクランブルスクエア、MIYASHITA PARK、北谷公園、明治神宮、ウイズ原宿、ののおやま 他

D 池袋エリア

4つの公園を廻るウォークアブルシティツアー



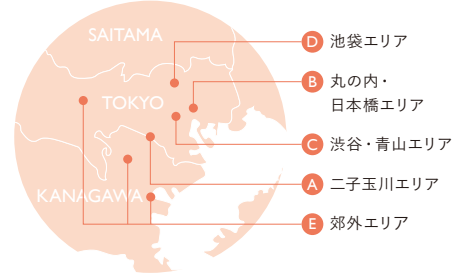
[訪問先] 中池袋公園、ハレザ池袋、サンシャイン展望施設、イケサンパーク、豊島区役所、南池袋公園、グローバルリング

E 郊外エリア

郊外のリアルを廻るウェルビーイングツアー



[訪問先] ファーレ立川、グリーンズプリングス、昭和記念公園、港北ニュータウン、みなとみらい21の夜景



会議終了後

11/19(日)-20(月)

POST CONGRESS TOUR

視察ツアー

ツアーへはすべての登録者が参加可能です。別途、参加申込および参加費のお支払いが必要です。ツアー行程の詳細は、HPにてご案内します。

A 北海道ツアー 1泊2日

地域資源を廻るランドスケープカルチャーツアー



[訪問先] 十勝千年の森、あさひかわ北彩都ガーデン、モエレ沼公園、花の拠点 はなふる、千歳空港、すすきの 他

B 京都・宇治ツアー 日帰り

地域資源を廻るランドスケープカルチャーツアー



[訪問先] アーバンデザインセンター宇治、世界遺産 平等院、宇治川公園、世界遺産 宇治上神社 他

C 九州ツアー 1泊2日

地域資源を廻るランドスケープカルチャーツアー



[訪問先] 曾木の滝、エコパーク水俣、白糸台地、熊本城、花畑公演、水前寺江津湖公園、大濠公園、アクロス福岡 他

LIVE ONLINE LIVE

[LIVE] アイコンのあるプログラムは、当日ライブ配信され、全ての登録者が視聴することができます。

すべてのライブコンテンツは、各セッションの翌日から2024年1月10日まで、オンラインサイトでオンデマンド視聴が可能です。

REGISTRATION

お申し込み

● 参加方法

ホームページのオンライン参加登録システムによる事前参加登録が必要です。会議当日、会場での参加受付はできません。

下記URLにアクセスして、ナビゲーションまたはTOPページに表示された[REGISTRATION]の文字をクリック。[REGISTRATION]ページの最下部の[Sign-up for participation]のボタンをクリックすると参加登録フォームが表示されます。参加登録フォームに必要な事項を入力して、参加費をクレジットカードでお支払いください。

登録完了後、登録されたメールアドレスに登録確認メールとクレジット決済完了メールの2通が自動送信されます。

公式HP URL <https://ifla-apr2023.jp>

ifla-apr2023



● お支払い方法

・オンライン参加登録システムでのお支払いは、クレジットカードのみとなります。クレジットカードでのお支払いができない、またはお支払いに問題がある場合は、運営事務局までご連絡ください。

・クレジットカード決済完了後、登録されたメールアドレスにクレジットカード決済完了メールが自動送信されます。登録完了後、確認メールが届かない場合は、運営事務局までご連絡ください。

● 参加区分・参加費

会場対面	社会人のみ ^{※1}	60,000円
オンライン	社会人	6,000円
	学生 ^{※2}	3,600円

※1 会場対面参加は、先着順で定員200名に達し次第、締め切ります。

※2 学生の参加登録には、学生証の画像データのアップロードが必須。

会場対面参加

会場（二子玉川ライズ スタジオ & ホール）での講演会の聴講に加え、ライブ配信およびオンデマンド配信プログラムの視聴が可能です。

オンライン参加

ライブ配信およびオンデマンド配信プログラムの視聴が可能。

オンデマンド配信

会議当日ライブ配信されるプログラムは、翌日より指定の期間中、好きな時にじっくりとオンデマンドでご視聴いただけます。

● お問い合わせ

IFLA-APR 2023 日本大会 運営事務局 info@ifla-apr2023.jp

IFLA (International Federation of Landscape Architects) とは

国際ランドスケープアーキテクト連盟。ユネスコ(UNESCO)からの認定を受けた世界で唯一のランドスケープアーキテクトが集結する専門家組織。下記5つの地域で、それぞれの国や地域を代表する77の団体 (association) で構成されています。

[Asia-Pacific: アジア太平洋地域]	オーストラリア/中華人民共和国、香港&台湾/インド/インドネシア/日本/韓国/マレーシア/ニュージーランド/フィリピン/シンガポール/スリランカ/タイ王国
[Africa: アフリカ地域]	ケニア/マラウイ/モロッコ/ナイジェリア/南アフリカ共和国/チュニジア
[Americas: アメリカ地域]	アルゼンチン/バミューダ諸島/ボリビア/ブラジル/カナダ/中央アメリカ・カリブ海地域/チリ/コロンビア/コスタリカ/エクアドル/メキシコ/パラグアイ/ペルー/プエルトリコ/ウルグアイ/アメリカ合衆国/ベネズエラ
[Europe: ヨーロッパ地域]	オーストリア/ベルギー/ブルガリア/クロアチア/チェコ共和国/デンマーク/エストニア/フィンランド/フランス/ドイツ/ギリシャ/ハンガリー/アイスランド/アイルランド/イスラエル/イタリア/ラトビア/リトアニア/ルクセンブルグ/オランダ/ノルウェー/ポーランド/ポルトガル/ルーマニア/ロシア/セルビア/スロバキア/スロベニア/スペイン/スウェーデン/スイス/トルコ/ウクライナ/イギリス
[Middle East: 中東地域]	レバノン/イラン・イスラム共和国/ヨルダン

一般社団法人ランドスケープアーキテクト連盟 (JLAU) とは

私たちJLAUは、登録ランドスケープアーキテクト (RLA) の有資格者と、ランドスケープに強い関心を持つステークホルダーの参加により、2013年4月に発足したプロフェッショナル集団です。2016年には、JLAUが気候変動に対する国際的な責務を果たすため、国際ランドスケープアーキテクト連盟日本支部 (IFLA-JAPAN) と統合し、海外のランドスケープアーキテクトやステークホルダーと連携できる体制を整えました。現在約300名の会員とともに、地球環境の未来と地域社会の発展を見据えた様々な活動に取り組んでいます。



Living with
Disasters

IFLA Asia-Pacific
Regional Congress
2023 TOKYO, JAPAN



Japan Landscape Architects Union